

R4年度 事業名	合併処理浄化槽設置整備事業補助金
R3年度 事業名	合併処理浄化槽設置整備事業補助金

総合戦略 体系	441	安心で快適に暮らせるまちの創造	環境にやさしい魅力的なまち	自然環境の保全
------------	-----	-----------------	---------------	---------

PLAN (計画)	部署名	上下水道課	開始年度	0	終了年度	9999
	目的	公共下水道の認可区域外および農業集落排水の処理区域外における合併処理浄化槽の設置促進を図ることにより、市民の生活環境の改善と公共用水域の水質保全を図る。(鯖江市合併処理浄化槽設置整備事業補助金交付要綱)				
	概要	公共下水道の認可区域外および農業集落排水の処理区域外に居住する市民が合併処理浄化槽を設置した場合、設置に要する費用等について補助金を交付する。 循環型社会形成推進交付金事業(令和2～6年度:5ヵ年・全体計画:100基)に市独自の上乗せをして実施中。				
	コロナ対応 の取組	特になし				
	法令等 根拠		実施 形態	内容	国庫および県費を財源として設置に要する費用の一部を助成する制度。	
現在	補助金等交付					

活動指標								
指標名		単位	年度	2019	2020	2021	2022	2023
市公式ホームページおよび年1回の市広報誌による広報回数		回	目標値	2	1	1	1	1
			実績値	1	1	1		
成果指標								
指標名		単位	年度	2019	2020	2021	2022	2023
設置件数		件	目標値	43	30	5	5	5
			実績値	14	7	10		
計算 根拠			達成率	32.6	23.3	200		
			実数値					
			ランク	C	C	A		
前年度 ランク B、Cの 理由								

DO  
(実施)

【単位:千円】

事業費	区分	2018	2019	2020	2021	2022	タイプ	会計	一般会計
	予算額	55,999	34,970	19,119	8,224	8,224		事業タイプ	交付金事業
	決算額	20,471	13,173	5,756	7,752			経費区分	普通建設事業費

DO(実施)

No	款	項	目	事業	R4年度事業名	予算書額	うち事業額(千円)	
1	4	1	10	602	合併処理浄化槽設置費補助金	8,224	8,224	
2								
3								
4								
5以降								
							合計	8,224

No	R4年度補助金等名称	金額(千円)
1	循環型社会形成推進交付金(国:1/3)	1,770
2	合併処理浄化槽設置整備事業費補助金(県:1/3)	1,770
3		
4		
5以降		
合計		3,540

事業要員	正規職員	0.3
	会計年度職員	0
	※所要時間	0

CHECK(評価)

法令等により実施することが義務付けられているか。 (1はい・0いいえ) <input type="radio"/> はい <input checked="" type="radio"/> いいえ	
行政が実施すべき事業か。 (1はい・0いいえ) <input checked="" type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ	
住民等のニーズは増えているか。 (2増加する見込み・1横ばい・0減少する見込み) <input type="radio"/> 増加する見込み <input checked="" type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 減少する見込み	
国・県または民間のサービスと競合している事業があるか。 (1ない・0ある) <input checked="" type="radio"/> ない <input type="radio"/> ある	
事務事業の中で、目的や概要が類似する事務事業があるか。 (1ない・0ある) <input checked="" type="radio"/> ない <input type="radio"/> ある	
合計 点数	9
点数区分	0点~8点 9点~16点
次年度方向性の 目安	事務改善または 廃止・休止 維持または 事務改善
判定	維持または事務改善

改善を行い、コストの削減を図っているのか。(2節減できている・1横ばい・0増加している) <input type="radio"/> 節減できている <input checked="" type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 増加している
デジタル技術を活用するなど業務効率は向上しているのか。 (2向上している・1横ばい・0低下している) <input type="radio"/> 向上している <input checked="" type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 低下している
業務プロセス(進め方・手続き)の向上を図っているのか。 (2向上している・1横ばい・0低下している) <input type="radio"/> 向上している <input checked="" type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 低下している
市民団体や事業者に業務委託しているか。 (1いる・0いない) <input type="radio"/> いる <input checked="" type="radio"/> いない
財源(補助金等、受益者負担など)を確保しているか。 (1いる・0いない) <input checked="" type="radio"/> いる <input type="radio"/> いない
成果は目標を達成できているか。 (2目標を達成できている・1進展している・0目標に向かっていない) <input type="radio"/> 目標を達成できている <input checked="" type="radio"/> 進展している <input type="radio"/> 目標に向かっていない

ACTION

今年度	R4方向性⇒ <input type="text" value="維持"/>
取組内容	本助成制度を活用して合併処理浄化槽を設置してもらい、市民生活の環境および公共用水域の水質保全に努める。
来年度へ向けて	R3年度実績 合併処理浄化槽設置件数 10件
	R3年度実績とR4年度の経過を踏まえた課題 補助対象区域(下水道使用不可能区域)の人口減および高齢者のみ世帯の増加により、新規設置件数は増加しない見込み。 住宅以外に対する補助は、国費と県費が付かないため、全額市の持ち出しになっている。
	実績と課題を踏まえたR5年度の変更点 市単独補助については、令和6年度までの時限措置としたい。
	R5方向性⇒ <input type="text" value="維持"/>
	CHECK(次年度方向性の目安)とR5年度方向性が異なる場合には、その理由

【提案型市民役事業実施】					
年度	2019	2020	2021	2022	2023
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施

R4年度事業名	市民役事業にかかる額(単位千円): <input type="text" value="0"/>
R5年度事業名	市民役事業にかかる額(単位千円): <input type="text" value="0"/>

取組可能な事業の詳細⇒

R4年度 事業名	農業集落排水施設整備事業
R3年度 事業名	農業集落排水施設整備事業・新規接続推進事業

総合戦略 体系	441	安心で快適に暮らせるまちの創造	環境にやさしい魅力的なまち	自然環境の保全
------------	-----	-----------------	---------------	---------

PLAN (計画)	部署名	上下水道課	開始年度	1990	終了年度	9999
	目的	農業集落排水の処理区域内において、公共樹が未設置の箇所公共樹を設置することにより、市民の生活環境基盤の整備と下水道接続率の向上を図る。				
	概要	農業集落排水の処理区域内において、公共樹が未設置であるため、農業集落排水処理施設を利用できない市民の要望に応え、公共樹を設置することにより、市民の生活環境基盤の整備を図るとともに、下水道への新規接続を推進する。				
	コロナ対応 の取組	非接触型での接続推進活動を実施する。				
法令等 根拠		実施 形態	内容			
現在	民間等委託(一部)					

DO (実施)	活動指標								
	指標名		単位	年度	2019	2020	2021	2022	2023
	公共樹の設置数		ヶ所	目標値	10	10	10	10	10
				実績値	27	27	38		
	成果指標								
	指標名		単位	年度	2019	2020	2021	2022	2023
	下水道接続人口		人	目標値	11,616	11,378	11,400	11,400	11,400
				実績値	11,454	11,451	11,463		
	計算 根拠			達成率	98.6	100.6	100.6		
				実数値					
	下水道接続率		%	目標値	92.3	92.4	92.5	92.6	92.7
				実績値	92.3	92.4	92.5		
	計算 根拠	接続人口/区域内人口		達成率	100	100	100		
				実数値	11,454/12,416	11,451/12,398	11,463/12,393		
				ランク	A	A	A		
前年度 ランク B、Cの 理由									

【単位:千円】

事業費	区分	2018	2019	2020	2021	2022	タイプ	会計	農業集落排水事業会計
	予算額	15,000	15,000	15,000	17,419	22,000		事業タイプ	単独事業
	決算額	14,758	8,557	14,718	17,419			経費区分	普通建設事業費

DO(実施)

No	款	項	目	事業	R4年度事業名	予算書額	うち事業額(千円)	
1	4	1	9		管渠整備費		22,000	
2								
3								
4								
5以降								
							合計	22,000

No	R4年度補助金等名称	金額(千円)
1	受益者分担金	12,000
2		
3		
4		
5以降		
合計		12,000

事業要員	正規職員	0.2
	会計年度職員	0
	※所要時間	0

CHECK(評価)

法令等により実施することが義務付けられているか。 (1はい・0いいえ) <input checked="" type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ	改善を行い、コストの削減を図っているのか。(2節減できている・1横ばい・0増加している) <input type="radio"/> 節減できている <input checked="" type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 増加している
行政が実施すべき事業か。 (1はい・0いいえ) <input checked="" type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ	デジタル技術を活用するなど業務効率は向上しているのか。 (2向上している・1横ばい・0低下している) <input type="radio"/> 向上している <input checked="" type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 低下している
住民等のニーズは増えているか。 (2増加する見込み・1横ばい・0減少する見込み) <input type="radio"/> 増加する見込み <input checked="" type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 減少する見込み	業務プロセス(進め方・手続き)の向上を図っているのか。 (2向上している・1横ばい・0低下している) <input type="radio"/> 向上している <input checked="" type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 低下している
国・県または民間のサービスと競合している事業があるか。 (1ない・0ある) <input checked="" type="radio"/> ない <input type="radio"/> ある	市民団体や事業者に業務委託しているか。 (1いる・0いない) <input checked="" type="radio"/> いる <input type="radio"/> いない
事務事業の中で、目的や概要が類似する事務事業があるか。 (1ない・0ある) <input checked="" type="radio"/> ない <input type="radio"/> ある	財源(補助金等、受益者負担など)を確保しているか。 (1いる・0いない) <input checked="" type="radio"/> いる <input type="radio"/> いない
合計 点数	12
点数区分	0点~8点 9点~16点
次年度方向性の 目安	事務改善または 廃止・休止 維持または 事務改善
判定	維持または事務改善
効率性	効果は目標を達成できているか。 (2目標を達成できている・1進展している・0目標に向かっていない) <input checked="" type="radio"/> 目標を達成できている <input type="radio"/> 進展している <input type="radio"/> 目標に向かっていない

ACTION

今年度 R4方向性⇒ <input type="text" value="維持"/>
取組内容 下水道未接続世帯等への普及活動を実施し、下水道接続率の向上を図る。
来年度へ向けて R3年度実績とR4年度の経過を踏まえた課題 接続にも費用がかかることから、浄化槽が使用可能である間は、下水道への接続推進は難しい。
実績と課題を踏まえたR5年度の変更点 特になし
R5方向性⇒ <input type="text" value="維持"/>
CHECK(次年度方向性の目安)とR5年度方向性が異なる場合には、その理由

【提案型市民役事業実施】

年度	2019	2020	2021	2022	2023
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施

R4年度事業名	市民役事業にかかる額(単位千円):	0
---------	-------------------	---

R5年度事業名	市民役事業にかかる額(単位千円):	0
---------	-------------------	---

取組可能な事業の詳細⇒

R4年度 事業名	下水道新規接続推進事業
R3年度 事業名	下水道普及啓発事業

総合戦略 体系	441	安心で快適に暮らせるまちの創造	環境にやさしい魅力的なまち	自然環境の保全
------------	-----	-----------------	---------------	---------

PLAN (計画)	部署名	上下水道課	開始年度	1985	終了年度	9999
	目的	下水道事業を広く市民に啓発し、下水道事業に関する理解と知識を深めるとともに、下水道の普及促進を図る。(鯖江市下水道条例・鯖江市農業集落排水処理施設設置および管理に関する条例)				
	概要	毎年開催される「さばえ環境フェア」において、下水道事業に関するブースを設け、下水道事業の普及啓発のためのパネル展示および下水道クイズの実施を通して市民に広く啓発し、下水道事業に関する理解と知識を深めながら、下水道の普及促進を図る。また、市内各地区で開催される行事の中で同様の取組みを実施し、下水道の普及促進を図る。				
	コロナ対応の取組	コロナ禍のためイベント開催は基本的にしないことから、今年度は活動できない。				
	法令等 根拠 現在	下水道法 市直営	実施 形態	内容	環境フェアおよび地区公民館へ市職員が出向き、下水道の普及啓発に関するパネルの展示と下水道クイズの受付等を実施している。	

DO (実施)	活動指標								
	指標名		単位	年度	2019	2020	2021	2022	2023
	下水道普及促進活動の開催、環境フェア等		回	目標値	4	-	-	-	-
				実績値	3	-	-	-	-
	成果指標								
	指標名		単位	年度	2019	2020	2021	2022	2023
	参加者数		人	目標値	1,400	-	-	-	-
				実績値	1,750	-	-	-	-
	計算 根拠			達成率	125	-	-	-	-
				実数値					
		ランク	A	-	-				
前年度 ランク B、Cの 理由									

【単位:千円】

事業費	区分	2018	2019	2020	2021	2022	タイプ	会計	公共下水道事業会計
	予算額	40	40	40	0	0		事業タイプ	単独事業
	決算額	39	0	0	0	0		経費区分	物件費

DO(実施)

No	款	項	目	事業	R4年度事業名	予算書額	うち事業額(千円)	
1	2	1	5		汚水一般管理費		0	
2								
3								
4								
5以降								
							合計	0

No	R4年度補助金等名称	金額(千円)
1		
2		
3		
4		
5以降		
合計		0

事業要員	正規職員	0.1
	会計年度職員	
	※所要時間	0

CHECK(評価)

法令等により実施することが義務付けられているか。  
(1はい・0いいえ)  はい  いいえ

行政が実施すべき事業か。  
(1はい・0いいえ)  はい  いいえ

住民等のニーズは増えているか。  
(2増加する見込み・1横ばい・0減少する見込み)  
 増加する見込み  横ばい  減少する見込み

国・県または民間のサービスと競合している事業があるか。  
(1ない・0ある)  ない  ある

事務事業の中で、目的や概要が類似する事務事業があるか。  
(1ない・0ある)  ない  ある

合計点数	点数区分	次年度方向性の目安	判定
9	0点~8点	事務改善または 廃止・休止	維持または事務改善
	9点~16点	維持または 事務改善	

改善を行い、コストの削減を図っているのか。(2節減できている・1横ばい・0増加している)  
 節減できている  横ばい  増加している

デジタル技術を活用するなど業務効率は向上しているのか。  
(2向上している・1横ばい・0低下している)  
 向上している  横ばい  低下している

業務プロセス(進め方・手続き)の向上を図っているのか。  
(2向上している・1横ばい・0低下している)  
 向上している  横ばい  低下している

市民団体や事業者に業務委託しているか。  
(1いる・0いない)  いる  いない

財源(補助金等、受益者負担など)を確保しているか。  
(1いる・0いない)  いる  いない

成果は目標を達成できているか。  
(2目標を達成できている・1進展している・0目標に向かっていない)  
 目標を達成できている  進展している  目標に向かっていない

ACTION

今年度 R4方向性⇒

取組内容 農業集落排水施設整備事業・新規接続推進事業および公共下水道施設整備事業・新規接続推進事業における「新規接続推進事業」を、本事務事業で実施するため統合した。

来年度の実績 実施なし

R3年度実績とR4年度の経過を踏まえた課題 イベント的な普及活動はできない。

実績と課題を踏まえたR5年度の変更点 特になし

R5方向性⇒

CHECK(次年度方向性の目安)とR5年度方向性が異なる場合には、その理由

【提案型市民役事業実施】					
年度	2019	2020	2021	2022	2023
取組選択	可能	可能	不可能	不可能	不可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施

取組可能な事業の詳細⇒

R4年度事業名	市民役事業にかかる額(単位千円):	0
R5年度事業名	市民役事業にかかる額(単位千円):	0

R4年度 事業名	公共下水道施設整備事業		
R3年度 事業名	公共下水道施設整備事業・新規接続推進事業		
総合戦略 体系	441	安心で快適に暮らせるまちの創造	環境にやさしい魅力的なまち
			自然環境の保全

PLAN (計画)	部署名	上下水道課	開始年度	0	終了年度	9999
	目的	公共下水道の供用開始区域内において、公共枡が未設置の箇所に公共枡を設置することにより、市民の生活環境基盤の整備と下水道接続率の向上を図る。				
	概要	公共下水道の供用開始区域内において、公共枡が未設置であるため公共下水道を利用できない市民の要望に応え、公共枡を設置することにより、市民の生活環境基盤の整備を図るとともに、公共下水道への新規接続を推進する。				
	コロナ対応 の取組	コロナ禍での戸別訪問は感染対策を行いながら実施し、状況に応じて電話や文書など非接触型での接続推進活動を行っている。				
	法令等 根拠	下水道法	実施 形態	内容		
現在	民間等委託(一部)					

DO (実施)	活動指標								
	指標名		単位	年度	2019	2020	2021	2022	2023
	公共枡の設置数		個	目標値	20	20	20	20	20
				実績値	126	93	141		
	成果指標								
	指標名		単位	年度	2019	2020	2021	2022	2023
	下水道接続人口		人	目標値	47,202	47,013	47,300	47,400	47,450
				実績値	47,403	47,555	47,692		
	計算 根拠			達成率	100.4	101.2	100.8		
				実数値	47,403/47,202	47,555/50,611	47,692/50,703		
	下水道接続率		%	目標値	93.9	94.0	94.1	94.2	94.3
				実績値	93.9	94.0	94.1		
	計算 根拠	各年度の下水道接続率		達成率	100	100	100		
				実数値	47,403/50,504	47,555/50,611	47,692/50,703		
				ランク	A	A	A		
前年度 ランク B、Cの 理由									

【単位:千円】

事業費	区分	2018	2019	2020	2021	2022	タイプ	会計	公共下水道事業会計
	予算額	30,000	30,000	30,000	42,500	36,000		事業タイプ	単独事業
	決算額	30,000	30,000	30,000	42,500			経費区分	普通建設事業費

DO(実施)

No	款	項	目	事業	R4年度事業名	予算書額	うち事業額(千円)	
1	4	1	2		汚水管渠整備費(単)		36,000	
2								
3								
4								
5以降								
							合計	36,000

No	R4年度補助金等名称	金額(千円)
1	受益者負担金	1,800
2	下水道事業債	34,200
3		
4		
5以降		
合計		36,000

事業要員	正規職員	0.3
	会計年度職員	
	※所要時間	0

CHECK(評価)

法令等により実施することが義務付けられているか。(1はい・0いいえ) <input checked="" type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ	改善を行い、コストの削減を図っているのか。(2節減できている・1横ばい・0増加している) <input type="radio"/> 節減できている <input type="radio"/> 横ばい <input checked="" type="radio"/> 増加している デジタル技術を活用するなど業務効率は向上しているのか。(2向上している・1横ばい・0低下している) <input type="radio"/> 向上している <input checked="" type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 低下している 業務プロセス(進め方・手続き)の向上を図っているのか。(2向上している・1横ばい・0低下している) <input type="radio"/> 向上している <input checked="" type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 低下している 市民団体や事業者に業務委託しているか。(1いる・0いない) <input checked="" type="radio"/> いる <input type="radio"/> いない 財源(補助金等、受益者負担など)を確保しているか。(1いる・0いない) <input checked="" type="radio"/> いる <input type="radio"/> いない 成果は目標を達成できているか。(2目標を達成できている・1進展している・0目標に向かっていない) <input checked="" type="radio"/> 目標を達成できている <input type="radio"/> 進展している <input type="radio"/> 目標に向かっていない									
行政が実施すべき事業か。(1はい・0いいえ) <input checked="" type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ										
住民等のニーズは増えているか。(2増加する見込み・1横ばい・0減少する見込み) <input type="radio"/> 増加する見込み <input checked="" type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 減少する見込み										
国・県または民間のサービスと競合している事業があるか。(1ない・0ある) <input checked="" type="radio"/> ない <input type="radio"/> ある										
事務事業の中で、目的や概要が類似する事務事業があるか。(1ない・0ある) <input checked="" type="radio"/> ない <input type="radio"/> ある										
<table border="1"> <thead> <tr> <th>合計点数</th> <th>点数区分</th> <th>次年度方向性の目安</th> <th>判定</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">11</td> <td>0点~8点</td> <td>事務改善または廃止・休止</td> <td rowspan="2">維持または事務改善</td> </tr> <tr> <td>9点~16点</td> <td>維持または事務改善</td> </tr> </tbody> </table>	合計点数	点数区分	次年度方向性の目安	判定	11	0点~8点	事務改善または廃止・休止	維持または事務改善	9点~16点	維持または事務改善
合計点数	点数区分	次年度方向性の目安	判定							
11	0点~8点	事務改善または廃止・休止	維持または事務改善							
	9点~16点	維持または事務改善								

ACTION

今年度	R4方向性⇒ <input type="text" value="維持"/>
取組内容	下水道未接続世帯等に対する普及活動を実施し、下水道接続率の向上を図る。
来年度へ向けて	R3年度実績 公共樹設置数 144箇所 下水道接続率 94.1% R3年度実績とR4年度の経過を踏まえた課題 接続にも費用がかかることから、浄化槽が使用可能である間は、下水道への接続推進は難しい。 実績と課題を踏まえたR5年度の変更点 浄化槽の設置状況に注意し、老朽化している箇所を中心に推進活動を実施していく。 R5方向性⇒ <input type="text" value="維持"/> CHECK(次年度方向性の目安)とR5年度方向性が異なる場合には、その理由

【提案型市民役事業実施】

年度	2019	2020	2021	2022	2023
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施

R4年度事業名	市民役事業にかかる額(単位千円): <input type="text" value="0"/>
R5年度事業名	市民役事業にかかる額(単位千円): <input type="text" value="0"/>

取組可能な事業の詳細⇒



R4年度 事業名	公共下水道施設整備事業・雨水排水路整備
R3年度 事業名	公共下水道施設整備事業・雨水排水路整備

総合戦略 体系	434	安心で快適に暮らせるまちの創造	強靱で安全・安心なまち	浸水被害総合軽減事業
------------	-----	-----------------	-------------	------------

PLAN (計画)	部署名	上下水道課	開始年度	1974	終了年度	9999
	目的	雨水幹線等の整備を行い、浸水被害を軽減することにより、安全・安心の向上を図る。				
	概要	5年に1回規模の降雨に対して浸水被害を解消することを目標に、雨水幹線を整備する。				
	コロナ対応 の取組	特になし				
	法令等 根拠	下水道法、都市計画法	実施 形態	内容	測量・地質調査・設計については、資格の有する民間に委託している。	
	現在	民間等委託(一部)				

活動指標								
	指標名	単位	年度	2019	2020	2021	2022	2023
※設定困難			目標値					
			実績値					
成果指標								
	指標名	単位	年度	2019	2020	2021	2022	2023
雨水幹線等整備延長		m	目標値	600	600	620	1,000	600
			実績値	617	531	701		
計算 根拠			達成率	100	88.5	113.1		
			実数値					
			ランク	A	B	A		
前年度 ランク B、Cの 理由								

DO  
(実施)

【単位:千円】

事業費	区分	2018	2019	2020	2021	2022	タイプ	会計	公共下水道事業会計
	予算額	252,093	255,000	236,800	380,000	309,800		事業タイプ	補助(国)事業
	決算額	271,000	239,420	236,800	252,093			経費区分	普通建設事業費

DO(実施)

No	款	項	目	事業	R4年度事業名	予算書額	うち事業額(千円)	
1	4	1	5		雨水管渠整備費(補)		17,000	
2								
3								
4								
5以降	前年度繰越額							292,800
							合計	309,800

No	R4年度補助金等名称	金額(千円)
1	社会資本整備総合交付金	154,900
2	下水道事業債	154,900
3		
4		
5以降		
合計		309,800

事業要員	正規職員	0.87
	会計年度職員	
	※所要時間	0

CHECK(評価)

法令等により実施することが義務付けられているか。 (1はい・0いいえ) <input checked="" type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ	改善を行い、コストの削減を図っているのか。(2節減できている・1横ばい・0増加している) <input type="radio"/> 節減できている <input checked="" type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 増加している
行政が実施すべき事業か。 (1はい・0いいえ) <input checked="" type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ	デジタル技術を活用するなど業務効率は向上しているのか。 (2向上している・1横ばい・0低下している) <input type="radio"/> 向上している <input checked="" type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 低下している
住民等のニーズは増えているか。 (2増加する見込み・1横ばい・0減少する見込み) <input checked="" type="radio"/> 増加する見込み <input type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 減少する見込み	業務プロセス(進め方・手続き)の向上を図っているのか。 (2向上している・1横ばい・0低下している) <input type="radio"/> 向上している <input checked="" type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 低下している
国・県または民間のサービスと競合している事業があるか。 (1ない・0ある) <input checked="" type="radio"/> ない <input type="radio"/> ある	市民団体や事業者による業務委託しているか。 (1いる・0いない) <input checked="" type="radio"/> いる <input type="radio"/> いない
事務事業の中で、目的や概要が類似する事務事業があるか。 (1ない・0ある) <input checked="" type="radio"/> ない <input type="radio"/> ある	財源(補助金等、受益者負担など)を確保しているか。 (1いる・0いない) <input checked="" type="radio"/> いる <input type="radio"/> いない
合計 点数	13
点数区分	0点~8点 9点~16点
次年度方向性の 目安	事務改善または 廃止・休止 維持または 事務改善
判定	維持または事務改善

ACTION

今年度	R4方向性⇒ <input type="text" value="維持"/>
取組内容	御幸神中一号・水落舟津雨水幹線および雨水支線の函渠整備を行い浸水被害のないまちづくりを目指す。 (国土強靱化地域計画に位置付けられる事業)
来年度の実績	R3年度実績 雨水幹線整備延長 L=701m
R3年度実績とR4年度の経過を踏まえた課題	特になし
実績と課題を踏まえたR5年度の変更点	特になし
R5方向性⇒	<input type="text" value="維持"/>
CHECK(次年度方向性の目安)とR5年度方向性が異なる場合には、その理由	

【提案型市民役事業実施】

年度	2019	2020	2021	2022	2023
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施

R4年度事業名	市民役事業にかかる額(単位千円):	0
---------	-------------------	---

R5年度事業名	市民役事業にかかる額(単位千円):	0
---------	-------------------	---

取組可能な事業の詳細⇒

R4年度 事業名	生活基盤耐震化等交付金事業
R3年度 事業名	生活基盤耐震化等交付金事業

総合戦略 体系	435	安心で快適に暮らせるまちの創造	強靱で安全・安心なまち	上水道耐震管路の整備(更新)
------------	-----	-----------------	-------------	----------------

PLAN (計画)	部署名	上下水道課	開始年度	2014	終了年度	2025
	目的	災害時に特に水を必要とする病院や公共施設・緊急避難施設等へ水道水を供給する重要管路を、地震が発生しても機能を維持しうる耐震管に更新整備を行い、災害に強い水道を目指す。				
	概要	重要路線の配水管等を、計画的に耐震管に更新する。				
	コロナ対応 の取組	特になし				
	法令等 根拠		実施 形態	内容	整備計画・設計は市が行い、工事等は業者に発注。	
現在	民間等委託(一部)					

活動指標								
	指標名	単位	年度	2019	2020	2021	2022	2023
※設定困難			目標値					
			実績値					
成果指標								
	指標名	単位	年度	2019	2020	2021	2022	2023
整備延長		m	目標値	900	930	930	915	545
			実績値	909	1,008	541		
計算 根拠			達成率	101	108.4	58.2		
			実数値					
			ランク	A	A	C		
前年度 ランク B、Cの 理由	日本水道協会品質認証を不適切な方法で取得した事例が判明し、使用資材の納入・使用が全国で一時的に停止となり年度内完了が困難になったため、次年度へ繰越手続きを行った。							

DO  
(実施)

【単位:千円】

事業費	区分	2018	2019	2020	2021	2022	タイプ	会計	水道事業会計
	予算額	129,272	100,000	200,000	200,000	348,460		事業タイプ	補助(国)事業
	決算額	129,272	100,000	200,000	51,540			経費区分	普通建設事業費

DO(実施)

No	款	項	目	事業	R4年度事業名	予算書額	うち事業額(千円)	
1	4	1	1		拡張事業費		348,460	
2								
3								
4								
5以降								
							合計	348,460

No	R4年度補助金等名称	金額(千円)
1	生活基盤耐震化等交付金	87,115
2	企業債	261,345
3		
4		
5以降		
合計		348,460

事業要員	正規職員	1.8
	会計年度職員	
	※所要時間	0

CHECK(評価)

法令等により実施することが義務付けられているか。 (1はい・0いいえ) <input type="radio"/> はい <input checked="" type="radio"/> いいえ	改善を行い、コストの削減を図っているのか。(2節減できている・1横ばい・0増加している) <input type="radio"/> 節減できている <input checked="" type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 増加している
行政が実施すべき事業か。 (1はい・0いいえ) <input checked="" type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ	デジタル技術を活用するなど業務効率は向上しているのか。 (2向上している・1横ばい・0低下している) <input type="radio"/> 向上している <input checked="" type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 低下している
住民等のニーズは増えているか。 (2増加する見込み・1横ばい・0減少する見込み) <input type="radio"/> 増加する見込み <input checked="" type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 減少する見込み	業務プロセス(進め方・手続き)の向上を図っているのか。 (2向上している・1横ばい・0低下している) <input type="radio"/> 向上している <input checked="" type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 低下している
国・県または民間のサービスと競合している事業があるか。 (1ない・0ある) <input checked="" type="radio"/> ない <input type="radio"/> ある	市民団体や事業者による業務委託しているか。 (1いる・0いない) <input checked="" type="radio"/> いる <input type="radio"/> いない
事務事業の中で、目的や概要が類似する事務事業があるか。 (1ない・0ある) <input checked="" type="radio"/> ない <input type="radio"/> ある	財源(補助金等、受益者負担など)を確保しているか。 (1いる・0いない) <input checked="" type="radio"/> いる <input type="radio"/> いない
合計 点数	10
判定	維持または事務改善

ACTION

今年度 R4方向性⇒ <input type="text" value="維持"/>	取組内容 災害時(地震等)に特に水を必要とする病院、災害時要支援者利用施設および公共施設や災害対策の拠点施設、緊急避難施設等に至る重要管路の耐震化を計画的に整備する。 施工延長 L=1,406m
来年度へ向けて	R3年度実績 耐震管路の整備延長 L=541m R3年度実績とR4年度の経過を踏まえた課題 全国的な資材不足により納入に不測の日数を要する場合は、整備延長の達成が難しい。 実績と課題を踏まえたR5年度の変更点 特になし
R5方向性⇒ <input type="text" value="維持"/>	CHECK(次年度方向性の目安)とR5年度方向性が異なる場合には、その理由

【提案型市民役事業実施】

年度	2019	2020	2021	2022	2023
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施

R4年度事業名	市民役事業にかかる額(単位千円):	0
---------	-------------------	---

R5年度事業名	市民役事業にかかる額(単位千円):	0
---------	-------------------	---

取組可能な事業の詳細⇒

R4年度 事業名	田んぼダム推進事業
R3年度 事業名	田んぼダム推進事業

総合戦略 体系	434	安心で快適に暮らせるまちの創造	強靱で安全・安心なまち	浸水被害総合軽減事業
------------	-----	-----------------	-------------	------------

PLAN (計画)	部署名	上下水道課	開始年度	2012	終了年度	9999
	目的	水田が有する本来の貯水機能を利用し、大雨時に一時的に水を貯めることで、洪水被害を軽減する。				
	概要	田んぼの排水口に排水管(径φ150)より小さな穴の(径φ60)調整板を設置することにより、一時的に貯水する。				
	コロナ対応 の取組	特になし				
	法令等 根拠		実施 形態	内容		
現在	民間等委託(一部)					

活動指標								
指標名		単位	年度	2019	2020	2021	2022	2023
※設定困難			目標値					
			実績値					
成果指標								
指標名		単位	年度	2019	2020	2021	2022	2023
排水機改修水田面積		ha	目標値	120	100	100	80	80
			実績値	62	160	101		
計算 根拠			達成率	51.7	160.0	101		
			実数値					
			ランク	C	A	A		
前年度 ランク B、Cの 理由								

DO  
(実施)

【単位:千円】

事業費	区分	2018	2019	2020	2021	2022	タイプ	会計	一般会計
	予算額	10,000	10,000	15,000	15,000	10,000		事業タイプ	補助(県)事業
	決算額	10,000	5,000	15,000	10,000			経費区分	普通建設事業費

DO(実施)

No	款	項	目	事業	R4年度事業名	予算書額	うち事業額(千円)	
1	6	1	6	541	田んぼダム推進事業費	10,000	10,000	
2								
3								
4								
5以降								
							合計	10,000

No	R4年度補助金等名称	金額(千円)
1	県単土地改良事業補助金	5,000
2		
3		
4		
5以降		
合計		5,000

事業要員	正規職員	0.5
	会計年度職員	
	※所要時間	0

CHECK(評価)

法令等により実施することが義務付けられているか。(1はい・0いいえ) <input type="radio"/> はい <input checked="" type="radio"/> いいえ	改善を行い、コストの削減を図っているのか。(2節減できている・1横ばい・0増加している) <input type="radio"/> 節減できている <input checked="" type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 増加している
行政が実施すべき事業か。(1はい・0いいえ) <input checked="" type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ	デジタル技術を活用するなど業務効率は向上しているのか。(2向上している・1横ばい・0低下している) <input type="radio"/> 向上している <input checked="" type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 低下している
住民等のニーズは増えているか。(2増加する見込み・1横ばい・0減少する見込み) <input checked="" type="radio"/> 増加する見込み <input type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 減少する見込み	業務プロセス(進め方・手続き)の向上を図っているのか。(2向上している・1横ばい・0低下している) <input type="radio"/> 向上している <input checked="" type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 低下している
国・県または民間のサービスと競合している事業があるか。(1ない・0ある) <input checked="" type="radio"/> ない <input type="radio"/> ある	市民団体や事業者による業務委託しているか。(1いる・0いない) <input checked="" type="radio"/> いる <input type="radio"/> いない
事務事業の中で、目的や概要が類似する事務事業があるか。(1ない・0ある) <input checked="" type="radio"/> ない <input type="radio"/> ある	財源(補助金等、受益者負担など)を確保しているか。(1いる・0いない) <input checked="" type="radio"/> いる <input type="radio"/> いない
合計点数	12
点数区分	0点~8点
次年度方向性の目安	事務改善または廃止・休止
判定	維持または事務改善

ACTION

今年度 R4方向性⇒	維持
取組内容	大雨が降ったときの浸水被害軽減の為、引き続き田んぼダム事業を推進し、実施面積を拡大していく。(国土強靱化地域計画に位置付けられる事業)
来年度の実績	R3年度 整備面積 A=101ha
R3年度実績とR4年度の経過を踏まえた課題	特になし
実績と課題を踏まえたR5年度の変更点	特になし
R5方向性⇒	維持
CHECK(次年度方向性の目安)とR5年度方向性が異なる場合には、その理由	

【提案型市民役事業実施】

年度	2019	2020	2021	2022	2023
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施

R4年度事業名	市民役事業にかかる額(単位千円):	0
---------	-------------------	---

R5年度事業名	市民役事業にかかる額(単位千円):	0
---------	-------------------	---

取組可能な事業の詳細⇒

R4年度 事業名	キャッシュレス収納推進事業		
R3年度 事業名	キャッシュレス収納推進事業		
総合戦略 体系	523	世界のめがねの聖地SABAEの確立 に向けた組織強化	健全で効率的な行政運営 適正な課税と積極的な徴収

PLAN (計画)	部署名	上下水道課	開始年度	2016	終了年度	9999
	目的	上下水道使用者が、いつでもどこでも非接触型で納付できる環境を提供する。				
	概要	平成27年1月から窓口でのクレジット払いを県内初で開始 平成29年1月からクレジットカード継続払い開始 平成30年4月よりスマホアプリでの収納開始				
	コロナ対応 の取組	特になし				
	法令等 根拠 現在	その他	実施 形態	内容 クレジット決済代行会社のHPで申込者情報(一覧)を確認し、重複等チェックしており、 該当者がいれば一方を削除している。また、停止やカード変更の申込みがあれば、その対 象者データの削除等を行っている。		

活動指標								
指標名		単位	年度	2019	2020	2021	2022	2023
クレジット等収納実施率		%	目標値	100	100	100	100	100
			実績値	100	100	100		
成果指標								
指標名		単位	年度	2019	2020	2021	2022	2023
クレジット等収納実施件数		件	目標値	300	400	700	800	900
			実績値	616	758	970		
計算 根拠			達成率	205.3	189.5	138.6		
			実数値					
		ランク		A	A	A		
前年度 ランク B、Cの 理由								

DO  
(実施)

【単位:千円】

事業費	区分	2018	2019	2020	2021	2022	タイプ	会計	水道事業会計
	予算額	912	1,239	1,613	2,075	2,124		事業タイプ	単独事業
	決算額	912	1,239	1,613	2,075			経費区分	物件費

No	款	項	目	事業	R4年度事業名	予算書額	うち事業額(千円)	
							業務費	
1	2	1	4		業務費			2,124
2								
3								
4								
5以降								
							合計	2,124

No	R4年度補助金等名称	金額(千円)
1		
2		
3		
4		
5以降		
合計		0

事業要員	正規職員	0.3
	会計年度職員	
	※所要時間	0

DO(実施)

CHECK(評価)

法令等により実施することが義務付けられているか。 (1はい・0いいえ) <input type="radio"/> はい <input checked="" type="radio"/> いいえ	
行政が実施すべき事業か。 (1はい・0いいえ) <input checked="" type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ	
住民等のニーズは増えているか。 (2増加する見込み・1横ばい・0減少する見込み) <input checked="" type="radio"/> 増加する見込み <input type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 減少する見込み	
国・県または民間のサービスと競合している事業があるか。 (1ない・0ある) <input checked="" type="radio"/> ない <input type="radio"/> ある	
事務事業の中で、目的や概要が類似する事務事業があるか。 (1ない・0ある) <input checked="" type="radio"/> ない <input type="radio"/> ある	
合計 点数	9
点数区分	0点~8点 9点~16点
次年度方向性の 目安	事務改善または 廃止・休止 維持または 事務改善
判定	維持または事務改善

改善を行い、コストの削減を図っているのか。(2節減できている・1横ばい・0増加している) <input type="radio"/> 節減できている <input checked="" type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 増加している
デジタル技術を活用するなど業務効率は向上しているのか。 (2向上している・1横ばい・0低下している) <input type="radio"/> 向上している <input checked="" type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 低下している
業務プロセス(進め方・手続き)の向上を図っているのか。 (2向上している・1横ばい・0低下している) <input type="radio"/> 向上している <input checked="" type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 低下している
市民団体や事業者に業務委託しているか。 (1いる・0いない) <input type="radio"/> いる <input checked="" type="radio"/> いない
財源(補助金等、受益者負担など)を確保しているか。 (1いる・0いない) <input type="radio"/> いる <input checked="" type="radio"/> いない
成果は目標を達成できているか。 (2目標を達成できている・1進展している・0目標に向かっていない) <input type="radio"/> 目標を達成できている <input checked="" type="radio"/> 進展している <input type="radio"/> 目標に向かっていない

ACTION

今年度	R4方向性⇒ <input type="text" value="維持"/>
取組内容	クレジット等収納の継続払を継続し、利用者の利便性向上に資する。 キャッシュレス社会に対応するため、収納課と連携しスマホアプリによる納付も継続する。
来年度の実績	R3年度 クレジット等収納実施件数 970件
R3年度実績とR4年度の経過を踏まえた課題	クレジット収納が増加傾向であるが、取扱信販会社等に支払う手数料やシステム利用料が高額である。
実績と課題を踏まえたR5年度の変更点	特になし
R5方向性⇒	<input type="text" value="維持"/>
CHECK(次年度方向性の目安)とR5年度方向性が異なる場合には、その理由	

【提案型市民役事業実施】					
年度	2019	2020	2021	2022	2023
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施

R4年度事業名	市民役事業にかかる額(単位千円): <input type="text" value="0"/>
R5年度事業名	市民役事業にかかる額(単位千円): <input type="text" value="0"/>

取組可能な事業の詳細⇒



R4年度 事業名	窓口業務等包括的民間委託事業(上下水道事業)
R3年度 事業名	窓口業務等包括的民間委託事業(上下水道事業)

総合戦略 体系	521	世界のめがねの聖地SABAEの確立 に向けた組織強化	健全で効率的な行政運営	効率的な行政運営
------------	-----	-------------------------------	-------------	----------

PLAN (計画)	部署名	上下水道課	開始年度	2016	終了年度	9999
	目的	市民サービスおよび窓口サービスの向上と上下水道料金の収納率の向上および民間の専門性の高いノウハウを導入し、鯖江市民および地元業者の活用による地域雇用の創出を行い、人件費の削減を図る。				
	概要	委託業務 窓口・電話受付業務・メーター検針、料金の調定・収納業務、滞納整理業務、会計処理業務等料金関係業務、受益者負担金業務、排水設備等申請受付業務等を一括委託。 鯖江市上下水道お客様センター開設維持。				
	コロナ対応 の取組	特になし				
	法令等 根拠 現在	民間等委託(一部)	実施 形態	内容	平成28年10月より、窓口業務を含めた19業務をお客様センターに委託、令和3年度には契約内容を一部改め、21業務を委託している。	

活動指標							
指標名	単位	年度	2019	2020	2021	2022	2023
※設定困難		目標値					
		実績値					
成果指標							
指標名	単位	年度	2019	2020	2021	2022	2023
来庁者等の満足度	%	目標値				80	80
		実績値					
計算 根拠	来庁した市民へ窓内対応に関するアンケート調査を実施し、回答者の「満足」以上の評価の割合を根拠とする。	達成率					
		実数値					
		ランク				-	
前年度 ランク B、Cの 理由							

DO  
(実施)

【単位:千円】

事業費	区分	2018	2019	2020	2021	2022	タイプ	会計	水道事業会計
	予算額	81,000	81,750	82,500	70,488	70,488		事業タイプ	単独事業
	決算額	81,000	81,750	82,500	70,488			経費区分	物件費

DO(実施)

No	款	項	目	事業	R4年度事業名	予算書額	うち事業額(千円)	
1	2	1	4		業務費		70,488	
2								
3								
4								
5以降								
							合計	70,488

No	R4年度補助金等名称	金額(千円)
1		
2		
3		
4		
5以降		
合計		0

事業要員	正規職員	
	会計年度職員	
	※所要時間	0

CHECK(評価)

法令等により実施することが義務付けられているか。(1はい・0いいえ)	<input type="radio"/> はい <input checked="" type="radio"/> いいえ
行政が実施すべき事業か。(1はい・0いいえ)	<input checked="" type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ
住民等のニーズは増えているか。(2増加する見込み・1横ばい・0減少する見込み)	<input type="radio"/> 増加する見込み <input checked="" type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 減少する見込み
国・県または民間のサービスと競合している事業があるか。(1ない・0ある)	<input checked="" type="radio"/> ない <input type="radio"/> ある
事務事業の中で、目的や概要が類似する事務事業があるか。(1ない・0ある)	<input checked="" type="radio"/> ない <input type="radio"/> ある
合計点数	9
点数区分	0点~8点 9点~16点
次年度方向性の目安	事務改善または 廃止・休止 維持または 事務改善
判定	維持または事務改善

改善を行い、コストの削減を図っているのか。(2節減できている・1横ばい・0増加している)	<input type="radio"/> 節減できている <input checked="" type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 増加している
デジタル技術を活用するなど業務効率は向上しているのか。(2向上している・1横ばい・0低下している)	<input type="radio"/> 向上している <input checked="" type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 低下している
業務プロセス(進め方・手続き)の向上を図っているのか。(2向上している・1横ばい・0低下している)	<input type="radio"/> 向上している <input checked="" type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 低下している
市民団体や事業者に業務委託しているか。(1いる・0いない)	<input checked="" type="radio"/> いる <input type="radio"/> いない
財源(補助金等、受益者負担など)を確保しているか。(1いる・0いない)	<input type="radio"/> いる <input checked="" type="radio"/> いない
成果は目標を達成できているか。(2目標を達成できている・1進展している・0目標に向かっていない)	<input type="radio"/> 目標を達成できている <input checked="" type="radio"/> 進展している <input type="radio"/> 目標に向かっていない

ACTION

今年度	R4方向性⇒ <input type="text" value="維持"/>
取組内容	民間委託した窓口業務等の21業務について、民間事業者のスキルを活かし、市民への丁寧な応対や、給排水設備検査の厳格化など、サービスおよびスキルの向上に努める。
来年度の実績	市民への応対をより丁寧に行うことができた。 排水設備の検査等の過程において、無断接続の発見にいたった。
R3年度実績とR4年度の経過を踏まえた課題	受託業者の離職が多いこと、技術者が高齢者であり、今後の技術継承が危ういこと。
実績と課題を踏まえたR5年度の変更点	上下水道お客様センターの更新を受けて、委託する業務の効率化を図る。
R5方向性⇒	<input type="text" value="維持"/>
CHECK(次年度方向性の目安)とR5年度方向性が異なる場合には、その理由	

【提案型市民役事業実施】

年度	2019	2020	2021	2022	2023
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施

R4年度事業名	市民役事業にかかる額(単位千円): <input type="text" value="0"/>
R5年度事業名	市民役事業にかかる額(単位千円): <input type="text" value="0"/>

取組可能な事業の詳細⇒